

ながさき 県民児協 だより

107号
秋号

目次 Contents

- 1 令和5年度長崎県民児協指定モデル民児協報告…………… P 2
- 2 生活福祉資金を通じた相談支援で地域を見守り・支える民生委員さんにインタビュー！— P 3
- 3 キラリと光る★わがまち民生委員・児童委員…………… P 4～5
- 4 結びあう絆・民児協 176 ～躍動民児協最前線～…………… P 6～7
五島市富江地区／西海市大瀬戸地区
- 5 令和5年度民生委員・児童委員活動保険事故受付状況…………… P 8
- 6 会議報告…………… P 8
- 7 令和6年春の勲章・褒章受章者…………… P 8
- 8 106号掲載記事のお詫びと訂正…………… P 8
- 9 研修会報告…………… P 8
- 10 編集後記…………… P 8



佐世保市大野地区活動の様子



島原市安中地区活動の様子

令和5年度長崎県民児協指定モデル民児協の活動取り組みの様子です。
活動の報告につきましては、2ページをご覧ください。

令和5年度 長崎県民児協指定モデル民児協 報告

この事業は、長崎県民児協が単位民児協の充実強化につながる活動をモデル事業として指定し、助成を行うものです。

令和5年度は、島原市安中地区民児協と佐世保市大野地区民児協を指定して、それぞれに10万円の助成を行いました。各指定民児協から提出された状況報告書に基づいて、その活動を報告します。

島原市安中地区民児協

『子ども民生委員を通して地域住民の防災意識や連帯感を育む事業』

普賢岳火災で一度消滅して再建した安中地区のシンボルである梅林を、地区内の小・中学校の児童・生徒とともに管理しています。

梅林管理として、小学3年生と梅の収穫作業、中学生と梅林の剪定作業を行い交流を深めました。

子ども民生委員活動の1回目は、5月の民生委員・児童委員の活動事業で、6年生とポッチャ大会を実施し、その後、民生委員と一緒に一人暮らしの高齢者宅訪問を行いました。2回目の活動は、児童から「また、

おじいちゃん、おばあちゃん

へ訪問したい。」と要望

があり、地区定例会で企画説明をしてもらいました。

その後の訪問活動では、訪問先の高齢者から安中地区の昔話を聞いたり、児童から質問をしたりと有意義な時間を過ごすことができました。



下校見守りの様子

保護者との交流の機会としては、小学校入学説明会

時に主任児童委員のリーフレットを配布、親子まんじゅう作り、試食会などを行いました。

最後に、児童たちによる企画から行った訪問活動は、児童、高齢者、民生委員・児童委員にとっても大変有意義な活動となりました。



通学路点検

佐世保市大野地区民児協

子育て世帯への『こんにち輪訪問事業』

子育て世帯を訪問して委員と子育て世帯が顔見知りになって今後の活動へつなげる事業

コロナ禍以降、地域行事の減少や触れ合いの制限などで委員活動も難しくなり

ました。子育て世帯や子どもたちにおいては、少子化・核家族化なども起因して課題が複雑化しており、地域における見守りの重要性は増していると思われま

子育て世帯を対象にした『こんにち輪訪問事業』を通じて、こどもたちと顔見知りになり、さらには子育て世帯の把握・支援へ繋げることを目的としています。

本事業を開始するにあたり、まずは、訪問の対象年齢を設定(小学3年生まで)、訪問世帯数、訪問子ども数を確認し、参加できる委員を募りました。23名の委員の協力のもと、訪問時に提示するチラシの作成、会話のきっかけづくりや今後の取り組みの参考のために簡単なアンケートを作成、事業への参加や訪問件数は委員にお任せし、通常の委員活動の負担にならないよう配慮しました。

アンケートの結果から、回答があったほとんどの方から、「訪問を受けて驚いた」、「嬉しかった」と回答があり

ました。また、地域に知り合いがいるが、家族以外の手伝いが欲しいと思ってる方は、約4割いました。

最後に、通常の委員活動と併せて実施したため、不安や負担も多くありましたが、「日頃は挨拶だけであった保護者と会話ができた」、「父親や祖母の対応が多かった」など、訪問を通して多くの現状が把握でき、参加した委員のほとんどが、この活動に参加してよかったと思っています。活動目的の『まずは顔見知りになる』は概ね達成できたと思います。



子ども用プレゼント



訪問用チラシ

民生委員さんにインタビュー!

長崎県内で最も多く貸付担当件数をお持ちの長崎市 橘・戸石地区民生委員・児童委員 北城実保さんに長崎県社会福祉協議会 生活支援課の貸付担当がインタビューをしました!

長崎市 橘・戸石地区
民生委員・児童委員

きたじょう みほ

北城 実保さん (長崎市出身)

- ・教職として勤務し現在は塾の講師
- ・2004年から民生委員・児童委員
- ・趣味と特技は「草取り」
- ・自治会で花ボランティアを結成



長崎県社協

民生委員として気を付けているポイントなどがあれば教えてください。

生活福祉資金を申込される方との面談は私の自宅か、地区の集会所で実施しています。特に教育支援資金を申込される場合は保護者と本人と同席してもらい一緒に確認していただくようにしています。また、面談の際は安心して話が出る雰囲気作りを心がけています。



北城さん



長崎県社協

大変なときはどういうときですか?

連絡がなかなか取れない方や高齢世帯、独居世帯への関わりはどこまで踏み込むべきか難しいなと思います…。



北城さん

北城さんよりひとこと

私自身は自分が出来る事を出来る時にすればOKと考えるようにしています。花壇にしゃがんで草取りしている時、挨拶したりお天気の事を話したりと会話が弾みます。そんなご近所付き合いを続けながら、何かあった時「話を聞いて、必要なところへ繋ぐ人材」として覚えてもらえたら良いな—と感じます。これからも微力ですがなんとか続けていきたいです。

いつも生活福祉資金へのご協力誠にありがとうございます。北城さんの心がけや考え方がとても素敵で福祉職として見習わないといけないなと思いました。インタビューにご協力いただきありがとうございました!

本貸付制度は民生委員のみなさまに支えられている制度です。「ただお金を貸して終わり」ではなく、地域の民生委員のみなさまの見守り活動が本制度の強みとなります。生活福祉資金を通じて誰一人取り残さないよりよい地域社会を一緒に目指していきましょう。

【お問い合わせ先】 長崎県社会福祉協議会 生活支援課 095-846-8639

キラリと光る

キラリ★
vol.07

わがまち民生委員・児童委員

県内で先駆的な活動や工夫をしている活動、おもしろい取り組みや珍しい取り組みなど、わがまちで「キラリ★」と光る民生委員・児童委員の情報をご紹介します！



五島市本山地区民児協 会長

まゆみ ななお
眞弓 七男 さん

- 出身 五島市野々切町
- 民生委員在任年数 19年
- 趣味 グラウンドゴルフ
- 学生時代 陸上
- 好きな本 ミステリー小説
- 好きなスポーツ ボーリング



「支援がつなく笑顔の輪」

人、1人ずつ抱えてる悩み、苦しみが異なる。寄り添い、細やかに聞くことを念頭に置きながら民生委員活動を続けていきたいと感じています。

特に高齢者一人暮らしの人達は家を出る事、少しのコミュニケーションをとること自体を億劫になっている場合もある。強制的にならないように配慮しながらちょっとだけ外に出てもらおうことで前向きな気持ちがかがえた時の喜び。ひきこもっていた人が委員と話し、サポートを受ける事で本来もっていた自尊心が引き出されていく過程。人の輪に入り、笑顔を見せてくれる。その時、特に委員活動に幸せ、充実感を感じています。

長崎市北大浦地区民児協 会長

よしむら く に こ
吉村 久仁子 さん

- 出身 福岡県福岡市
- 民生委員在任年数 25年
地区会長を務めて7年目。
- 読書が好きで、書店で数冊の本を購入するとワクワクします。また、学生時代にしていた卓球を主婦になって新たに始め、70歳になる現在も家庭婦人の現役選手です。スポーツ観戦も大好きで、観戦中は熱くなります。(プロレス以外は何でも)



「地域の中で元気に活動！」

民生委員は、夫の母より引継ぎ25年になります。就任した当初は仕事をしていた為、昼間の活動が思う様にできませんでした。退職後は、実母の介護をしながら、地区の委員と協力し、精力的に活動しています。

北大浦地区では、昨年コミュニティ協議会が設立され、私も準備段階から関わる事ができました。今年の7月・8月には「シニア向け初めてのスマホ講座」を開催し、地域の元気なシニアさんとふれあい、とても楽しい時間を共有できました。今後も、地域の方々の隠れた才能を発掘し、コミュニティの場を創っていければと思っています。

松浦市志佐地区民児協 会長

かみおか こういち
神岡 康一 さん

- 出身 愛媛県出身の松浦市在住60年
- 民生委員在任年数 7年
- 勤務経歴 商社一筋50年、顧問として現役。
- 趣味 ゴルフ、健康麻雀



「お年寄りの方々と楽しみながら共に生きる」

妻が前任者だったため、民生委員を二つ返事で引き受けました。決して恐妻家ではございませんので、お間違えの無いようお願いいたします。

さて、就任当初は右も左もわからず、諸先輩方からご指導をいただき活動を始めました。現在は、お年寄りのつどいの場「なごみ」を週3日(月・金・土(健康麻雀))運営しており、担当地区内外のお年寄りの方々が気軽に立ち寄り、お茶を飲みながら会話を楽しみ、百歳体操、コーラス等、みんなが興味、関心があることを行っています。

今後も「楽しみながら共に生きていく」活動を続けていきたいと思っております。

雲仙市瑞穂町民児協 会長

ますだ よしゆき
益田 善之 さん

- 出身 雲仙市瑞穂町
- 民生委員在任年数 4年
- 勤務経歴 団体職員
- 趣味 クラシック音楽
(1日2時間は聴いている)



「地域への恩返しとして活動」

会社定年後に東京から郷里へUターンして3年目、自治会長に説得され民生委員となりました。福祉分野はこれまで無縁でしたが、自分の過去を振り返ると幼少の頃に水害で家族を失った原体験があります。自らも周囲の年長者の環視の中で育ったのかも知れないです。大学の卒業アルバムに、学長が不況下に就職する学生に贈った『先憂後楽』という言葉や、自らの境遇に当てはめ教訓としてきました。結果として人生の荒波を乗り越えることができたのかもしれない。民生委員となった4年前からは、地域社会への恩返しのため、福祉や児童環境を学びつつ活動しています。

**五島市大浜地区民児協
会長**

ひらやま やすたか
平山 泰隆 さん

- 出身 五島市大浜地区
- 民生委員在任年数 16年
- 趣味 魚釣り ソフトボール
- 好きな本 歴史に関する本



「喜びを糧に」

民生委員になるきっかけは、前会長の依頼を受けて、地区の為にという思いもあり承諾した。活動内容の主だったものとしては、年に1回行っている高齢者施設訪問があり、ひいてはそれが充実感にもつながっている。

活動の思いとしては、特に独居で住まわれている人達が元気で豊かな気持ちで日々を過ごして欲しいという気持ちが根底にある。

今後の抱負としては、子ども達から高齢者に至るまで日々の生活を営む中、人的に又、助言も含めて少しでもその人達を支えていきたい、今はそう考えています。

**長崎市戸町地区民児協
会長**

いぐち もとたか
井口 元孝 さん

- 出身 長崎市戸町地区
- 民生委員在任年数 16年
- 趣味 読書、散歩
- 好きな本 歴史に関する本



「民生児童委員活動のPR」

主任児童委員就任前から育成協や子どもを守るネットワークに関わり、現在小学校の校内別室支援員をしながら登校時の挨拶活動を続けてます。5月の活動強化週間では小・中学校の正門前で挨拶活動、地域にオリジナルのぼり旗を掲揚、PRチラシと民生委員・児童委員の関わる行事をオリジナルカレンダーにして自治会に回覧、同時に学校安心メールで配信をお願いしました。後任確保に繋がればと思いい地域へのPR活動も実施しております。

**川棚町民児協
会長**

なかざと ひでし
中里 秀司 さん

- 出身 佐世保市
- 民生委員在任年数 6年2ヵ月
- 趣味 囲碁・家庭菜園



「住民と関係機関の「架け橋」に」

民生児童委員の任務を一言でいうと、住民の「見守り」と関係機関への「つなぎ」ではないかと思う。「つなぎ」に関しては、当町では毎年4月頃、県・町・学校等関係機関との意見交換会を実施している。この目的は、関係機関等の人事異動に伴う顔合わせは勿論であるが、なんといっても食事をとりながら打ち解けた雰囲気での相互の意思疎通が図られることである。この取り組みに同僚からは、「つなぎが容易になった」等の声も聞かれる。今後もあらゆる機会を通じ関係機関との意思疎通を図り住民との「架け橋」に努めていきたい。

**南島原市口之津地区民児協
会長**

おおの よしみつ
大野 義満 さん

- 出身 南島原市
- 民生委員在任年数 6年
- 教職生活42年(小39年、幼3年)
- 退職後、バス通学児童の登校見守り開始
- 体力作りでジョギング歴30余年



「ともに歩き見守る」

小学生の登校見守りを始めてから7年。四季を通じて、毎朝7時から8時までが見守りの時間。スクールバス発車は7時30分。まずバス待ちと乗車の安全見守り。児童はバスに10分揺られ下車地へ。私は別ルートで移動し、バス到着後、下車児童を見守る。国道を青信号で渡り、班長を先頭に、安全に気をつけ黙々と歩く。国道の通勤車両は数珠繋がりでのスピードが怖い。10分で国道を離れ、学校の坂道を300m上る。正門に到着。8時、バス通学児童集団登校見守り全てが終了。この見守りが児童に寄り添う原点である。

【五島市富江町民児協】

人口：4,022人 世帯数：1,864世帯 高齢化率49.83%（令和6年3月現在）
 地区担当委員 16名 主任児童委員 2名

富江地区は、五島市南部に位置し、五島市で2番目に人口の多い地区です。昔からサンゴ漁が盛んで、今もサンゴ加工の名産地として知られています。美しい海と、緑豊かな木々に囲まれた自然豊かな町で、キャンプ場や温泉施設もあり、近年では、テレビドラマのロケ地としても有名です。また、中心部には、スーパーやお弁当屋さん、銀行、病院など生活に必要な施設が揃っていますが、やはり人口減少の波にはあがえず、シャッターの閉まっている店も少なくありません。

◆ 定例会

毎月第2水曜日に開催。民生委員信条唱和後、毎月の議題に沿って進めています。市役所や関係団体職員に定例会へ参加していただき、さまざまな情報提供をいたしながら、研修会や事例検討会も行っています。



毎月の定例会

◆ 委員構成

富江町民児協は「老人対策部会」「心身障害児者部会」「児童福祉部会」の3つの部会から成り立っており、それぞれの部会で積極的に活動を行っています。

◆ 主な取り組み

毎月の定例会はもちろん、担当地区の高齢者や、見守りが必要と思われる方のお宅へ訪問を定期的に行っています。その中で、状況確認や相談事に対応しており、地域住民の方たちが安心して相談できる環境を整え、より地域に密着した活動を行っています。

民児協主催の活動では、



入学祝プレゼント

平成26年度より、民児協クリーン作戦を行っています。その名の通り、『町を自らの手で綺麗にしよう!』という作戦です。悪天候で実施出来ない年もありますが、掃除を行うことでその地域の方に、民生委員としての活動をアピールするもう一つの作戦でもあります。

また少子化が進み、子どもと触れ合う機会も減っていますので、民生委員の活動も兼ねて、新1年生へ名前入りの鉛筆をプレゼントしています。その活動の一環で、学童クラブの見守り協力も行っています。見守り協力では、新1年生と一緒に小学校から学童クラブまでの道のりの中で、学校生活のことや、休日の話などいろんな話をするこ



見守り協力

を深めています。

その他にも、現在は引き取り業者不在の為活動休止中ですが、アルミ缶回収事業を行っていました。この事業は、年間を通して空き缶を回収し業者に買い取ってもらう、その収益を利用して、地域福祉施設や公共施設等へ車椅子や必要備品等を寄付してまいりましたので、活動を再開できたらと思っています。

また、民児協活動への理解と周知を目的として地域行事や各種イベントへ積極的に参加しています。地域交流では、昨年から地域ボランティアが行っている、こども食堂に使用する食材の提供や調理補助などのスタツプとして参加し、子どもたちとも積極的に関わっています。

◆ 今後の取り組みと課題

また、富江町には鯉のぼりで有名な琴石地区があり、鯉のぼりの掲揚作業やこども園との交流会へ参加しています。他にも、社協主催で、富江町の遠方地区に住んでいる独居老人が参加する「ふれあい遠足」に、ボランティアスタッフとして毎年参加しています。このように、地域の行事へ積極的に参加することによって、地域の人たちとの交流を行っています。

新型コロナウイルスが5類に移行して1年が経ち、生活やイベントがコロナ禍以前のように戻ってきていると感じます。積極的に活動を行うことにより、地域の現所をしっかりと把握していきたいと思っています。

また、民生委員のなり手が不足していると言われており、現在、富江地区も2地区の民生委員が欠員状態です。この、なり手不足問題も、解決していかねばならない課題となっています。

（五島市富江地区民児協

会長 中島 正光）

● 定例会

毎月第2金曜日に実施し、事例研修では委員の活動事例の紹介や活動上の悩みなどを話して情報共有をしています。また、社協や行政からも参加があり、連携して活動を進めていく体制ができています。

【西海市大瀬戸地区民児協】

人口：5,017人 世帯数：2,580世帯
 高齢化率44.8%（令和6年6月末現在）
 民生委員数 26名 主任児童委員数 2名

西海市大瀬戸地区は西海市南西部に位置し、角力灘に面しています。65歳以上高齢化率44.8%、75歳以上高齢化率23.8%の超高齢地域で、交通の便が悪かったりと不便なところはありますが、昔ながらのつながりが残っていて「おたがいさま」の気持ちがある自然豊かな地域です。

● 主な取り組み

- ・月1回の役員会で定例会の内容などを確認して通知を送付している。
- ・月1回、地区内11カ所で行っている「ふれあい食事サービス」において、取りまとめ、調理、会場設営、レクリエーションなどに協力しています。
- ・行政区ごとに設置されている地域福祉連絡会に参加し、行政区長・福祉推進員と地区内の情報を共有しています。
- ・地区会、部会をそれぞれ年に1回開催し、委員の資質向上を図っています。
- ・高齢者等宅訪問



登校の見守り



老人福祉部会避難所について



ふれあい食事サービス



定例会で行政の説明



視察研修

● 今後の取り組み

少子高齢化が進む中、相談内容も多様化してきていますが、いろんな関係機関と連携を取りながら、住民の方の身近な相談役として活動を進めていきたいと思っています。また、定例会や研修会等で委員の資質向上を図るとともに、委員同士の繋がりを深め活動がスムーズにできるような環境を作っていきたいと思っています。

（西海市大瀬戸地区民児協

会長 河野 幸良）



地域福祉連絡会

令和5年度
民生委員・児童委員活動
保険事故受付状況(報告)

全国民生委員児童委員連合会の報告によれば、令和5年度における全国の事故受付件数は525件で、前年度比(546件)が96・2%と減少しています。最も多い事故は、本人負傷で507件。うち「活動中による新型コロナウイルス感染症」は17件でした。

事故の内容としては「車止めにつまづき転倒」、「床が濡れており滑って転倒」など、つまづきや転倒による骨折や打撲等の事故が多いようです。長崎県の事故受付件数は前年と同じく8件でした。

活動時には、つまづきや転倒に注意を払いながら、また、新型コロナウイルス感染症に対しても引き続き感染予防を行いながら、活動をするよう心がけてください。

会議報告

【監査 5月20日】

令和5年度事業報告(案)および令和5年度会計決算(案)について監査が実施され、監事より業務は適正に実施され収支の状況を正しく示しているものと承認されました。

【第1回正副会長会議 5月20日】

令和5年度事業報告(案)および令和5年度会計決算(案)等について、協議されました。

【第1回委員会 6月20日】

令和5年度事業報告(案)および令和5年度会計決算(案)、令和6年度長崎県民生委員児童委員活動研究会および令和6年度九州ブロック民生委員・児童委員関係事業会議等について承認されました。

令和6年春の
勲章・褒章受章者

(現任民生委員・児童委員)

《社会福祉功労》

【瑞宝単光章】

黒田唯介様(長崎市)

《社会福祉功労以外の功労》

【瑞宝単光章】

岡部栄一様(長崎市)

【瑞宝小綬章】

山崎忠雄様(小値賀町)

受章された皆様
おめでとうございます。

106号掲載記事のお詫びと訂正

前回発行の106号P5『キラリと光るわがまち民生委員・児童委員』において、一部誤りがございました。

【誤】長崎市仁田地区民児協 会長

吉岡 國廣さん

【正】長崎市佐古地区民児協 会長

吉岡 國廣さん

お詫びして訂正いたします。

研修会報告

令和6年度 中堅児童委員、
主任児童委員研修会

5月24日(諫早市)

令和6年1月に主任児童委員制度創設30周年を迎え、今後ますます地域の身近な相談相手である児童委員・主任児童委員の役割や活動の期待が高まる中、長崎県民生委員児童委員協議会では、従来開催している「中堅委員研修会」と「主任児童委員研修会」を統合して開催し、共に子育て、子育てを地域社会全体で支える方向性や視点を共有しました。

講師に九州大谷短期大学教授の中村秀一先生をお迎えし、それぞれの役割や活動について振り返りながら、関係機関・団体との連携・協働を推進し、地域の児童福祉の向上を目的として講義・グループワークを行いました。



グループワークの様子

編集後記

例年がない敵しい猛暑が続き、全国では、気温が40度に到達する所も出ています。また最近、新型コロナウイルス感染症が拡大してきていると言われていすので、民生委員・児童委員の皆様には、熱中症に注意し、感染予防対策を行いながら、健康保持に努めていただきたいと思います。今後とも、皆様には、県内各地で地域に根ざした活動を継続する中、ご活躍されることを願っています。

(諫早市通信員・編集委員 市丸 憲二)